

取扱説明書
保証書付
MCE-3398

EMSiT イムジット
充電式コードレスドリルセット 20.4V

この度はお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。お読みになった後は大切に保管して下さい。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	6
部品説明	6
各部名称	10
充電の仕方	11
パーツを取り付ける	12
はじめに	12
パーツの取り付け方	12~13
工具を使う	14
製品を廃棄する時のお願い / 別売品	15
仕様 / 保証書	16

安全上のご注意



警告

誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取扱をすると、人が傷害(※1)を負ったり、物的損害(※2)の発生が想定される内容を示します。

※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院等を要しないけがや火傷・感電等を示します。
※2 物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかわる拡大損害を示します。



禁止

禁止(してはいけないこと)を示します。



強制

強制(必ずすること)を示します。

警告



分解禁止

・絶対に分解・修理・改造は行わない。
※感電や思わぬけが、製品の故障に繋がる恐れがあります。



禁止

- ・子供等取扱に不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。※火傷や感電、思わぬけがの原因となります。
- ・コードやプラグを破損するようなことはしない。
※感電・ショート・火災の原因となります。
- ・コードやプラグが痛んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しない。※感電・ショート・火災の原因となります。
- ・バッテリーを火中に投入しない。
※破裂したり有害物質が出る恐れがあります。
- ・バッテリーの端子間を短絡させない。
※釘袋などに入れると短絡し、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ・専用の充電器とバッテリー以外は使用しない。
※破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- ・充電器はエンジン発電機等では使用しない。
※異常に発熱し火災の恐れがあります。
- ・バッテリーを釘等の金属と一緒に持ち運んだり保管しない。
※発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ・充電中、アダプタやバッテリーに布等をかぶせない。
※異常に発熱し火災の恐れがあります。
- ・可燃性の液体やガスのあるところで使用したり充電したりしない。
- ・バッテリーを本体に差し込む際は、引金に指をかけない。

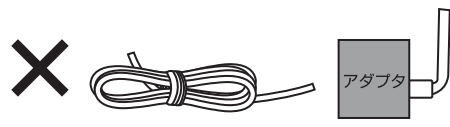


強制

- ・プラグは根元まで確実に差し込む。
- ・必ず交流 100V で充電する。
- ・プラグのほこり等は定期的にとる。
- ・作業時は保護メガネを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。
※切削したものや粉じんが目や鼻や口に入る恐れがあります。
- ・使用しない場合、及び刃物・ビット等の付属品を交換する場合、その他危険が予測される場合は、本体のスイッチを切りバッテリーを工具から抜く。
- ・明るい作業場で作業する。
※暗い場所での作業は事故に繋がります。
- ・ビットを交換する場合、その他危険が予測される場合は、本体のスイッチを切りバッテリーを本体から抜く。
- ・下記のようなアダプタの取扱いは絶対にしない。
※アダプタの発熱・発火に繋がります。
 - 風通しの悪い場所に置く。●アダプタを布や紙・その他の物で覆う。
 - アダプタの上に物をのせる。●火気の近くに置く。●狭い所に置く。
 - 熱を持った物（ヒーター・電気カーペット等）の近くや上に置く。
 - 畳の上に置く。●日当りの良いところ等、高温になる場所に置く。
- ・コードの取り扱いは、必ず下記の内容を守る。
 - コードをアダプタ本体に巻き付けない。
 - コードの上に物を置かない。
 - コードをきつく束ねたり結んだりしない。
 - コードを引っぱってプラグを抜かない。
※必ずアダプタ本体を持って抜いて下さい。
 - コードをドア等で挟まない。
 - コードを過度に曲げない。
 - コードをねじらない。



コードはゆったりと束ね、アダプタから出るコードは無理なく延ばす。



コードをきつく巻いたり結んだりしない。アダプタから出るコードを過度に曲げたりしない。

※コードの誤った取り扱いは断線火災事故に繋がります。上記の内容を守り、正しくご使用下さい。



強制

- ・バッテリーは換気の良いところで充電する。
- ・騒音の大きい作業では、耳栓等の防音保護用具を使用する。
- ・壁や床に穴を開ける際は、内部の電気配線や配管に注意する。
※感電や水漏れ・ガス漏れの恐れがありますので、事前に十分な調査をし作業を行って下さい。



水ぬれ禁止

- ・本体を水につけたり、水をかけたりしない。
※感電・ショート・火災・故障の原因となります。
- ・本製品を雨天下で使用しない。また濡れた場所や湿った場所で使用しない。※感電や発煙の恐れがあります。



ぬれ手禁止

- ・濡れた手でアダプタの抜き差しはしない。※感電の原因となります。
- ・濡れた手で充電器やプラグに触れない。※感電の恐れがあります。

⚠ 注意



禁止

- ・本製品を本来の使用目的以外には使用しない。
- ・破損したら使用しない。
- ・子供の手の届く場所に保管しない。
- ・タコ足配線はしない。
- ・引金に指を掛けて運ばない。
※工具本体が作動して、思わぬけがに繋がる恐れがあります。
- ・作業以外、本体やコードに触れさせない。
※思わぬけがの原因になります。
- ・作業以外、作業場へ近づけない。
- ・モーターがロックされるような無理な使い方はしない。
※発煙・発火の恐れがあります。
- ・作業時はだぶだぶの服装やネックレスなどの装身具は着用しない。
※回転部に巻き込まれ、けがに繋がる恐れがあります。
- ・使用中のビットに触れない。
※けがの原因になります。

- ・安定した場所で使用する。
- ・加工するものをしっかりと固定する。
※固定が不十分な場合、加工するものが飛んで、思わぬけがに繋がる恐れがあります。
- ・作業は両手で行う。
※両手でしっかりと垂直に押さえないと、ドライバーがネジ穴からはずれ、けがに繋がる恐れがあります。
- ・作業は安定した姿勢で行う。※転倒してけがの原因になります。
- ・ハンドルは常に乾燥させた状態に保ち、油やグリスが付かないようにする。※思わぬけがに繋がる恐れがあります。
- ・作業場はいつもきれいな状態を保つ。
※ちらかった場所や作業台は事故の原因になります。
- ・ケースから各パーツをはずす際、及びしまう際は手袋をはめる。
※素手での作業はけがに繋がる恐れがあります。
- ・ドライバーはネジの溝に合った寸法のものを使用する。
※寸法が合わないものを使用すると、ドライバーがネジの溝からはずれ、けがの原因になります。また、ネジの溝がすり減る原因になります。
- ・長い髪はゴムで縛ってまとめる・帽子やヘアカバーで覆う等して作業の邪魔にならないようにする。
※回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・屋外での作業時は、滑り止めの付いた履物を使用する。
- ・周りの状況など、十分注意して慎重に作業する。
※軽率な行動をすると、事故やけがに繋がる恐れがあります。
- ・使用前に本体・各パーツに損傷した部分が無いか点検する。
※正常に作動する事を確認してご使用下さい。



強制

- ・充電時以外はアダプタをコンセントから抜く。



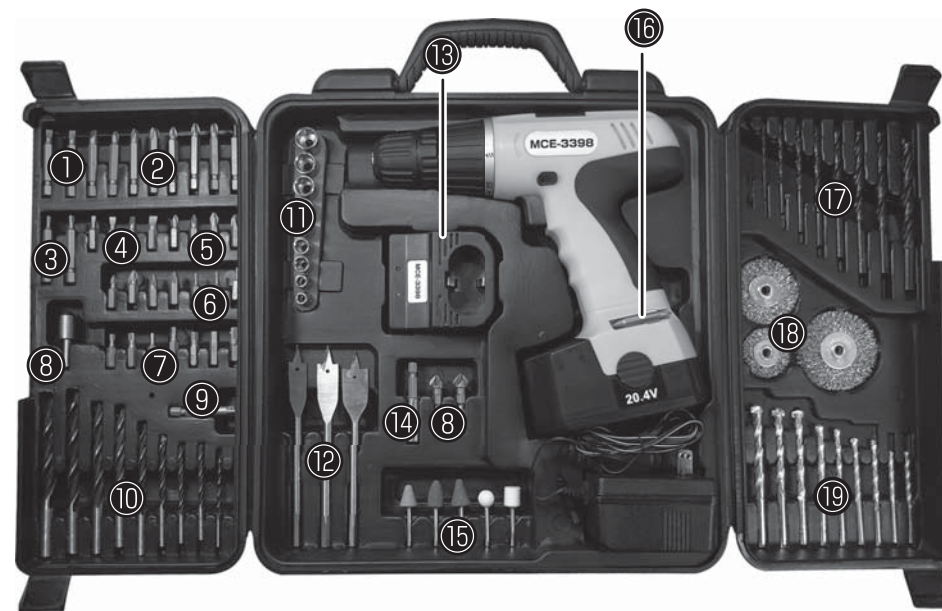
プラグを抜く

使用上のご注意

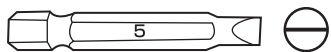
内容を守らないと製品の動作に問題が生じたり製品本体の故障や劣化に繋がる注意事項、又その他の注意を示します。

- 空の状態のバッテリーは約5時間で充電が完了します。充電完了後は必ず充電器からバッテリーを抜いて下さい。長時間バッテリーを充電器にさしたままにするとバッテリーの故障やアダプタの発熱・故障に繋がります。
- 充電器の通電ランプ(赤・緑)はどちらも通電を示すものです。充電完了を示すものではありませんのでご注意下さい。
- ドリルを回転させながらナットやボルトにあてがわないで下さい。
- 使用しない場合は、専用ケースに保管して下さい。
- 六角レンチソケットは、ボルト・ナットのサイズに合ったものをご使用下さい。また、ソケットは完全にナットが隠れるまで差し込んで下さい。
- 必ず事前に回転方向を確認してからご使用下さい。
- 高温(50℃以上)になる場所、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所への保管や放置はおやめ下さい。
- 落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないで下さい。
- お手入れの際のシンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤のご使用はご遠慮下さい。
- 本製品は一般家庭用です。業務用でのご使用はおやめ下さい。

部品説明

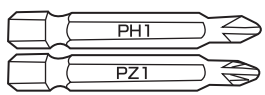


① 50mm マイナスドライバービット3本 (刃幅4mm・5mm・6mm)



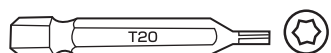
マイナスネジを回す時に使用します

② 50mm プラスドライバービット6本 (PH1・PH2・PH3 / PZ1・PZ2・PZ3)



プラスネジを回す時に使用します

③ 50mm トルクスビット3本 (T10・T15・T20)



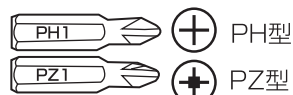
トルクスネジを回す時に使用します

④ 25mm マイナスドライバービット4本 (刃幅3mm・4mm・5mm・6mm)



マイナスネジを回す時に使用します

⑤ 25mm プラスドライバービット8本 (PH0・PH1・PH2・PH3 / PZ0・PZ1・PZ2・PZ3)



プラスネジを回す時に使用します

⑥ 25mm トルクスビット5本 (T10・T15・T20・T25・T30)



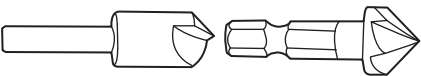
トルクスネジを回す時に使用します

⑦ 25mm ヘキサゴンビット4本 (H3・H4・H5・H6)



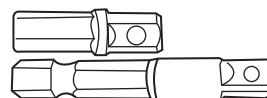
六角穴付きボルトを回す時に使用します

⑧ 面取りカッター3本 (大1・小2)

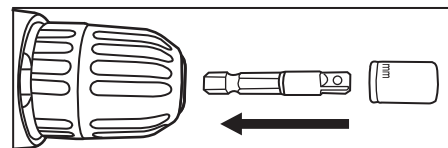


ドリルであけた穴の面取りに使用します

⑨ 六角レンチソケット用アダプタ2本 (ロング・ショート)



六角レンチソケットを本体に取り付ける際のアダプタです



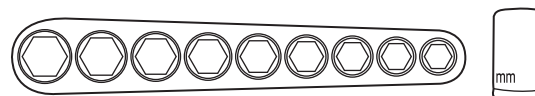
※アダプタとソケットはカチッという音がするまでしっかりとめて下さい。

⑩ 木工用ドリルビット10本 (10mm・9mm・8mm・7mm・6mm・5mm・4mm×2・3mm×2)



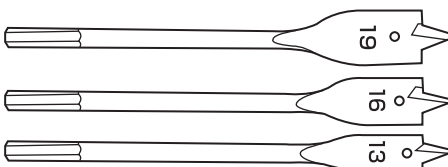
木材に穴をあける時に使用します

⑪ 六角レンチソケット9個 (5mm・6mm・7mm・8mm・9mm・10mm・11mm・12mm・13mm)



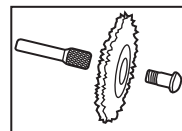
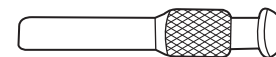
六角ボルトを回す時に使用します

⑫ 板錐3本 (13mm・16mm・19mm)



木材に穴をあける時等に使用します

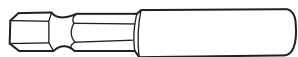
⑬ ワイヤブラシ取り付けアダプタ2本 ※充電器の下に入っています



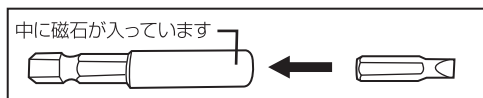
ワイヤブラシを本体に取り付けるためのアダプタです

1. アダプタ先端のネジを外します。
2. ワイヤブラシをはさみネジをしめます。

⑭ ビット延長アダプタ1本

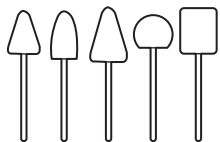


各ビットの長さが足りない時に使用します

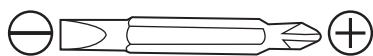


※延長アダプタの差し込み口にビットを差し込みます。磁石につくまでしっかりと差し込んで下さい。
※ネジ回し用のビット以外の工具には使用しないで下さい。

⑮ 研磨用ポイント5本



⑯ プラスマイナスドライバービット2本



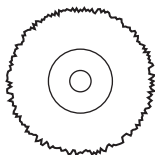
プラス/マイナスネジを回す時に使用します
※本体からビットをはずす際は手袋等をはめて下さい。

⑰ 金属用ドリルビット10本 (10mm・9mm・8mm・7mm・6mm・5mm・4mm・3mm・2mm・1.5mm)



金属板に穴をあける時に使用します

⑱ ワイヤブラシ3個 (φ65mm・φ50mm・φ38mm)



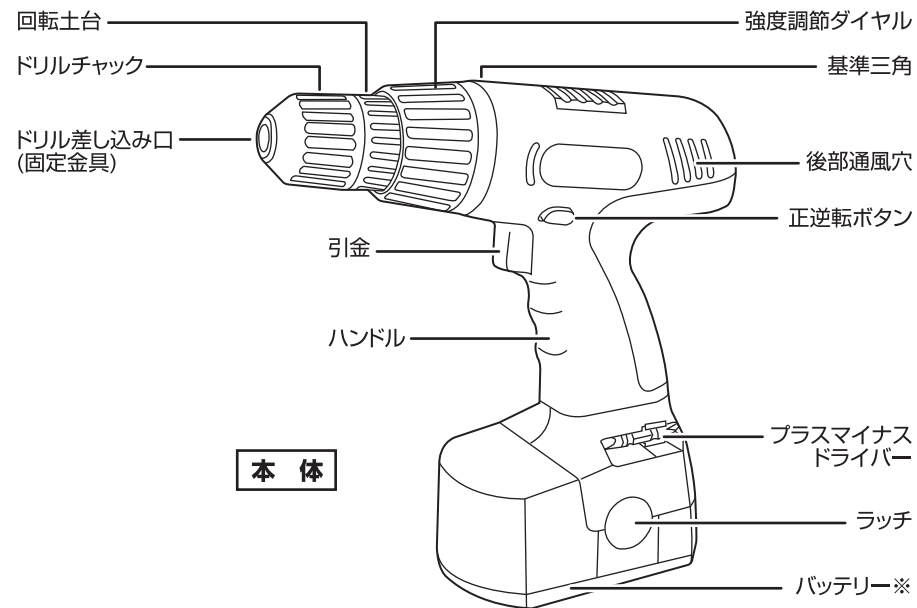
金属を研磨する時に使用します
※ワイヤーの先端が鋭くなっています。取扱にご注意下さい。

⑲ コンクリート用ドリルビット10本 (10mm×2・9mm・8mm・7mm・6mm・5mm×2・4mm×2)

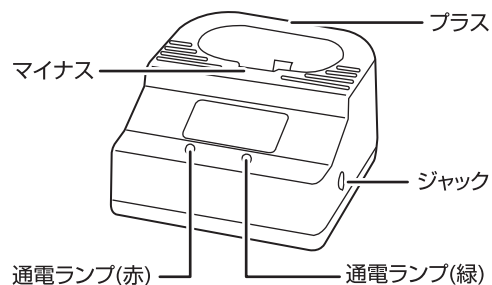


コンクリートに穴をあける時に使用します

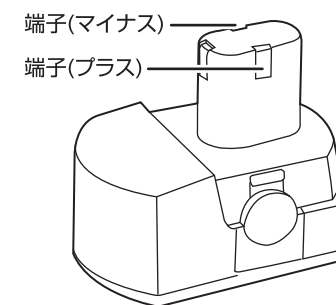
各部名称



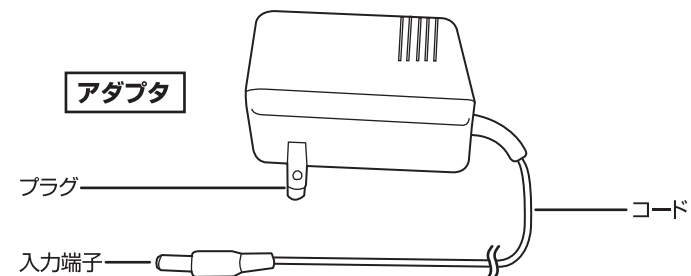
充電器



※バッテリー



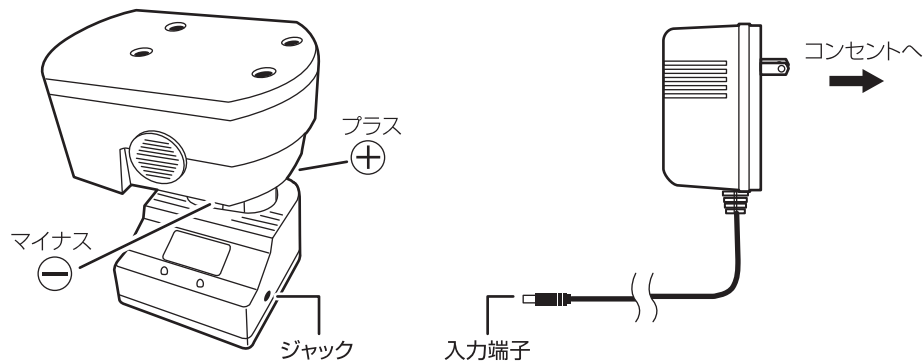
アダプタ



充電の仕方

ご使用前に、十分な充電を行って下さい。

- ① 本体のラッチを押し、バッテリーをはずします。
- ② 充電器のジャックにアダプタの入力端子を差し込みます。
- ③ アダプタをコンセントに差し込みます。⇒通電ランプ(赤)が点灯します。
- ④ 下図のようにバッテリーを充電器に差し込みます。⇒通電ランプ(緑)が点灯します。
※プラス・マイナスを正しくセットして下さい。
- ⑤ 空の状態のバッテリーは約5時間で充電が完了します。
充電完了後は必ずバッテリーを充電器から抜いて下さい。
※充電が完了しても、通電ランプ(赤・緑)は消灯しませんのでご注意ください。



⚠️ ご注意ください

- ※空の状態のバッテリーは約5時間で充電が完了します。充電完了後は必ず充電器からバッテリーを抜いて下さい。長時間バッテリーを充電器にさしたままにするとバッテリーの故障やアダプタの発熱・故障に繋がります。
- ※充電器の通電ランプ(赤・緑)はどちらも通電を示すものです。充電完了を示すものではありませんのでご注意ください。
- ※アダプタの取扱いについて
アダプタの発熱・発火に繋がりますので、下記のようなアダプタの取扱いは絶対に
おやめ下さい。
●風通しの悪い場所に置く。●アダプタを布や紙・その他の物で覆う。●アダプタの上
に物をのせる。●火気の近くに置く。●狭い所に置く。●熱を持った物(ヒーター・電
気カーペット等)の近くや上に置く。●畳の上に置く。●日当たりの良いところ等、高温
になる場所に置く。

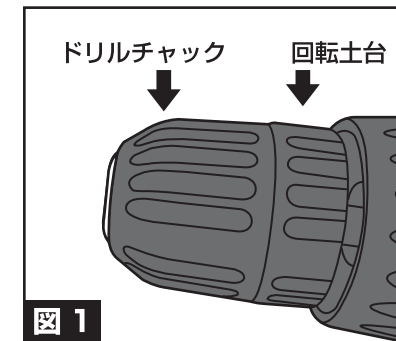
パーツを取り付ける

ドリルチャックの使用法

はじめに

商品到着時、ドリルチャックと回転土台がきつく締まっている場合があります。ご使用前に、下記の手順でドリルチャックと回転土台を緩めて下さい。

- ① 回転土台をしっかりと握って押さえます。
- ② ドリルチャックを(正面から見て)時計回りに強く回して、回転土台とドリルチャックを緩めます。
※ドリル先端の山形になっている部分がドリルチャックです。(図1参照)



パーツの取り付け方

ドリルチャックにパーツ(ビット等)を取り付ける場合は、まずはじめに固定金具を開き、ビットを奥まで差し込んでから固定金具を締めして下さい。

固定金具を開く

→ パーツを差し込む

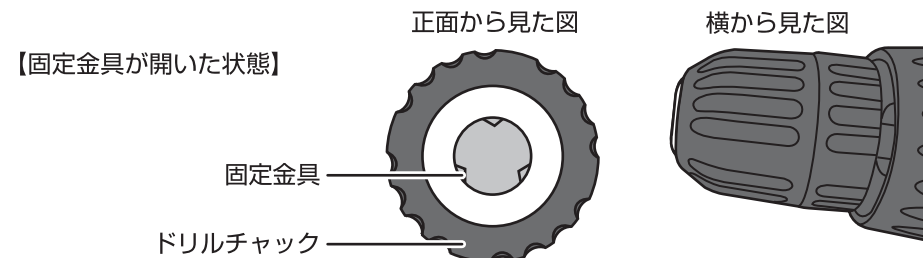
→ 固定金具を締める

固定金具の開き方・締め方

※商品到着時は、固定金具が開いた状態になっています。

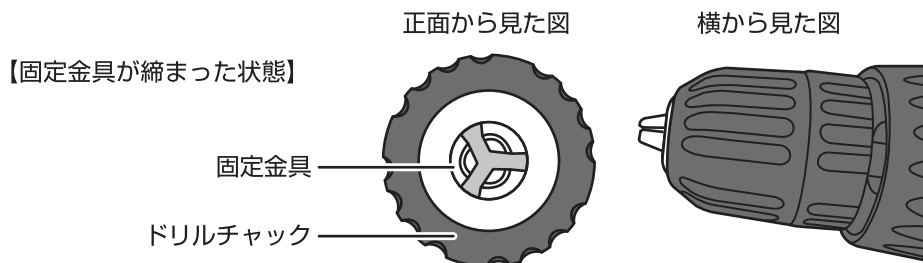
■ 開く場合

- ① 正逆転ボタンを図2のように押します。
- ② 強度調節ダイヤルを1にセットします。
- ③ ドリルチャックをしっかりと持って押さえ(図4参照)、引き金をゆっくりと引きます。
⇒回転土台が回転し、固定金具がドリルチャックの中へしずみ、開きます。

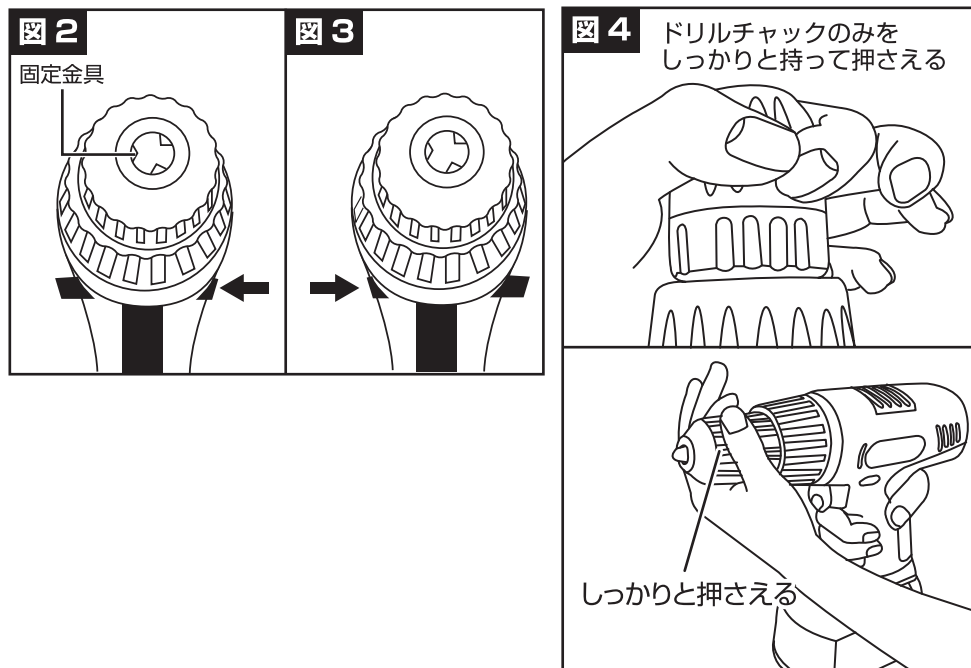


■ 締める場合

- ① 正逆転ボタンを図 3 のように押します。
- ② 強度調節ダイヤルを 1 にセットします。
- ③ ドリルチャックをしっかりと持って押さえ (図 4 参照)、引き金をゆっくりと引きます。
⇒ 回転土台が回転し、固定金具がドリルチャックから出て、締まります。



※図はパーツを取り付けていない状態です。取り付ける場合は、固定金具の中心にパーツを差し込んで固定して下さい。

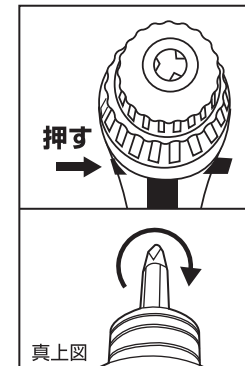


■ 工具を使う

※使用中のドリルの先端(各種ビット)に触れないで下さい。
※必ず事前に回転方向を確認してからご使用下さい。

■ ドリルで穴をあける・ネジをしめる

- ① 正逆転ボタンを押します。(右図参照)
- ② 用途に合わせて強度調節ダイヤルの数字を基準三角に合わせます。
※ 数字が大きい程強くなります。
※ 穴開けの際は強度調節ダイヤルをドリルのマーク(右図参照)にセットして下さい。
※ ネジ止め等を行う際は、ネジの硬さや大きさに合わせて強さを調節して下さい。
- ③しっかりと両手でドリルを持ち、引金を引きます。

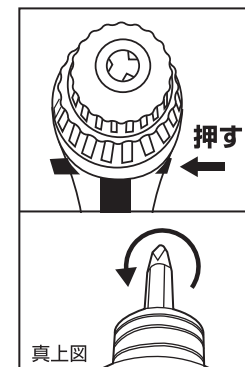


ドリルのマーク



■ ネジをゆるめる

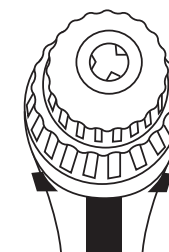
- ① 正逆転ボタンを押します。(右図参照)
- ② 用途に合わせて強度調節ダイヤルの数字を基準三角に合わせます。
※ 数字が大きい程強くなります。
- ③ 両手でしっかりとドリルを持ち、引金を引きます。



■ 引金のロック

正逆転ボタンを中央に位置する状態にするとロックがかかります。使用しない時や保管をする際には安全の為にロックをかけて下さい。

ロックの状態



製品を廃棄する時のお願い(ニカド電池リサイクルにご協力を)



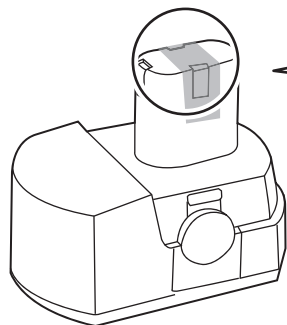
警告

・廃棄の前に、製品の稼働が止まるまで電池を使い切ってください。



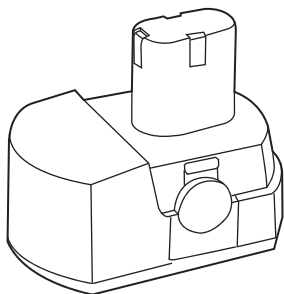
この製品に使用しているバッテリー(ニカド電池)はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄に際してはバッテリー(ニカド電池)を取り外し、そのまま充電式電池リサイクル協力店へお持ち下さい。

Ni-Cd



リサイクル協力店へお持ちの際は、必ず端子部に絶縁テープを貼って下さい。

別売品



本製品のバッテリーは、製造元・製造元ホームページ (URL <http://www.macros.ne.jp>) でお買い求め頂けます。

MEMO

仕様

※商品の仕様及び外観等は、予告なく変更することがあります。

本体	寸法	約W23×D8×H24cm (バッテリー含む)
	重量	約1.3kg(バッテリー含む)
	材質	ABS樹脂、合金/CRV、鉄、砂、HDPE(ケース)
	内蔵充電電池(バッテリー)	ニカド電池 20.4V
	電源方式	充電式
	電圧	20.4V
	回転数	約550回/分
	充電時間	約5時間
	チャック把握範囲	φ0.8~10mm
充電器	定格電圧	100V
	定格周波数	50/60Hz
	出力電圧	DC24V
	出力電流	400mA
	定格容量	11VA

お取り扱い上のご注意 イムジット 充電式コードレスドリルセット 20.4V

■充電時間はお守り下さい

- ・空の状態のバッテリーは約5時間で充電が完了します。充電完了後は必ず充電器からバッテリーを抜いて下さい。長時間バッテリーを充電器に差したままにするとバッテリーの故障やアダプタの発熱・故障に繋がります。
- ・充電器の通電ランプ(赤・緑)はどちらも通電を示すものです。充電完了を示すものではありませんのでご注意ください。

■アダプタの取扱いについて

発熱・発火に繋がりますので下記のようなアダプタの取扱いは絶対におやめ下さい。

- 風通しの悪い場所に置く。 ●アダプタを布や紙・その他の物で覆う。
- アダプタの上に物をのせる。 ●火気の近くに置く。 ●狭い所に置く。
- 熱を持った物(ヒーター・電気カーペット等)の近くや上に置く。
- 畳の上に置く。 ●日当たりの良いところ等、高温になる場所に置く。